

市保健センター：K様（歯科衛生士）

各施設で、歯科医師や歯科衛生士等専門職に指導して欲しい内容、また施設で取り組んでみたいことがあれば教えて欲しい。

あおとり日野：井上 氏

職員がコップおよび歯ブラシをチェックする。歯ブラシを噛んでしまっている場合は、保護者に伝えて交換してもらう。日々の管理としては、乾燥させることが大事である。

南多摩保健所で健診を受ける際に、指導を受けている。専門職の方には歯みがき状況など実際みていただいて、指導いただけるとありがたい。

地域活動支援センター ^{れん} 連：盛 氏

通所施設ではないので、施設として口腔ケアは実施しておらず、歯ブラシの管理はしていない。

狛江活動センター ポンテ：関口 氏

歯ブラシはワゴンに置いて、重ならないようにしている。車椅子の人がとりやすいように考えている。また、日に干して、乾燥させたり、職員がチェックして洗ったりしている。

現在、2か月に1度、専門職に相談できる環境にあり、この関係を大切にしていきたい。

なごみの里：長谷川 氏

保管の方法については、利用者のこだわりが強く困っている。夕方に職員が下向きを上向きにするなどしている。1週間に1回消毒液につけ、乾燥器に入れている。

現在歯科衛生士さんには、一生懸命やっていただいているのでありがたいと思っている。保健所に来ていただけるとさらにありがたい。

檜原村福祉作業所ゆうあい館：濱中 氏

歯ブラシは乾燥しやすい場所に置いており、時々日光にあてるようにしている。コップは特に汚れた人については職員が洗っている。

専門職の方をお願いしたいことは、職員が言っても聞かない場合、専門職の方から言っただくと聞いてくれることがあるので、そうしたことでお手伝いいただけるとありがたい。



右から 日本歯科大学教授 田村氏、あおとり日野 井上氏、地域活動支援センター 連 盛氏、渡邊氏、狛江活動センター ポンテ 関口氏、なごみの里 長谷川氏、檜原村福祉作業所 ゆうあい館 濱中氏